

株式会社 /1-モニック・ドライフ。・システムズ"

2021年3月期 第2四半期決算説明資料

2020年11月18日

このプレゼンテーション資料には、2020年11月18日現在の将来に関する予想が含まれております。この予想は当社経営者の判断に基づくものであり、事業環境の変動等のリスクや不確定要因を含んでおります。そのため、実際の業績は、これら見通しと大きく異なる結果となる場合があることをご了承願います。



2021年3月期第2四半期 決算の概況





第2四半期累計期間 連結業績(対期初予想比)

					里位:日万円	
	前回予想(20年8月7日発表)		21年3月期第2四半期累計		対期初予想比	
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	増減額	増減率 (%)
売上高	17,300	100.0	17,702	100.0	402	2.3
営業利益	▲600	_	▲81	_	518	_
経常利益	▲650	_	216	1.2	866	_
四半期純利益	▲ 550	_	115	0.7	665	_
EPS (円)	▲ 5.71	_	1.20	_	6.91	_

※四半期純利益(損益)は、親会社株主に帰属する四半期純利益(損益)の額を表示しております。





出位,万万田

第2四半期累計期間 連結業績(対前年同期比)

単位:百万円 20年3月期第2四半期累計 21年3月期第2四半期累計 対前年同期比 額 百分比 (%) 額 増減額 金 金 百分比 (%) 増減率 (%) 17,702 **▲**3,874 21,577 ▲18.0 売上高 100.0 100.0 1,383 6.4 ▲81 **▲**1,464 営業利益 216 **▲**1,396 1,613 7.5 1.2 ▲86.6 経常利益 280 115 **▲**164 1.3 0.7 四半期純利益 **▲**58.8 2.91 1.20 **▲**1.71 EPS (円) **▲**58.8 835 **▲**4,943 5,779 ▲85.5 設備投資額 **▲**145 3,635 3,490 減価償却費 **4.**0 8 研究開発費 1,166 1,174 0.7

[※]減価償却費は有形固定資産、無形固定資産(のれん含む)に係る償却費の合計額を表示しております。



Harmonic Drive Systems Inc.



[※]四半期純利益(損益)は、親会社株主に帰属する四半期純利益(損益)の額を表示しております。

第2四半期累計期間 主要グループ会社の業績

単位:百万円

		川次は赤	売上高		四半期純利益	
		出資比率	金額	対前期 増減率(%)	金額	対前期 増減率(%)
	(株)ハーモニック・ト゛ライフ゛・ システムス゛	-	10,041	▲ 4.6	388	53.2
※2 ※5	米国子会社(連結) エイチ・ディ・システムズ (ハーモニック・ドライブ・エルエルシー)	100% (51%)	2,681	▲25.7	105	▲ 67.2
	(株) ハーモニック・エイテ゛ィ	100%	776	▲19.7	▲ 5	_
※ 3	哈默納科(上海)商貿有限公司 (中国)	100%	1,358	▲ 42.6	118	▲40.4
※4 ※6	ハ−モニック・ト゛ライフ゛・エスイ− (ト゛イツ)	74.7%	5,439	▲26.6	279	▲ 51.5

- ※1 海外子会社及び海外関連会社の決算日は12月31日です。
- ※2 為替レート 2019年1月~6月:1US\$ = 110.05円 2020年1月~6月:1US\$ = 108.27円
- ※3 為替レート 2019年1月~6月:1元 = 16.20円 2020年1月~6月:1元 = 15.39円
- ※4 為替レート 2019年1月~6月:1€ =124.32円 2020年1月~6月:1€ =119.30円
- ※5 米国子会社(連結)の四半期純利益(損益)は、非支配株主利益控除後の金額です。
- ※6 ハーモニック・ドライブ・エスイーは傘下の子会社を含む連結決算の金額であり、非支配株主利益控除前の金額です。





第2四半期累計期間 単体業績(対前年同期比)

単位:百万円

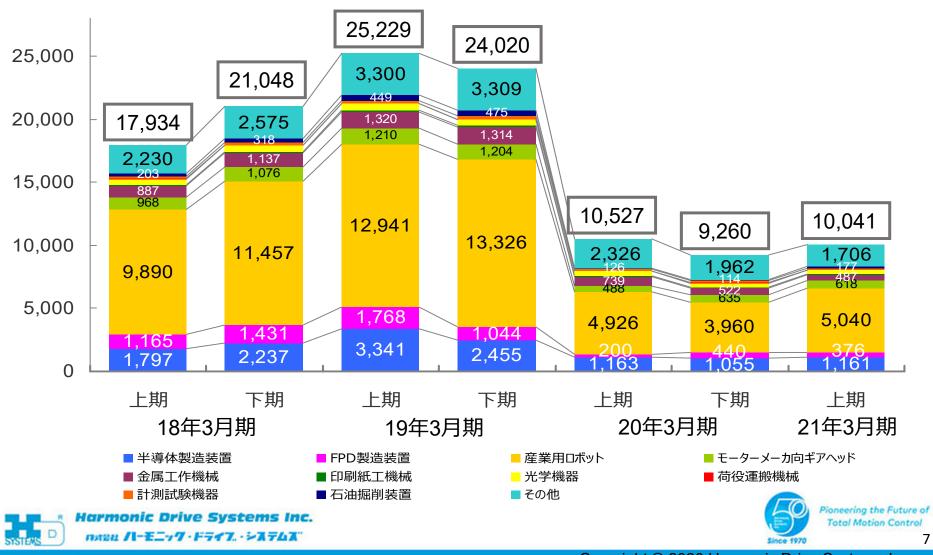
	20年3月期第2四半期累計		21年3月期第2四半期累計		対前年同期比	
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	増減額	増減率 (%)
売上高	10,527	100.0	10,041	100.0	▲ 485	▲ 4.6
営業利益	354	3.4	416	4.1	62	17.5
経常利益	679	6.5	537	5.4	▲141	▲20.9
四半期純利益	253	2.4	388	3.9	135	53.2
EPS (円)	2.64	_	4.04	_	1.40	53.2
設備投資額	3,651	_	257	_	▲3,393	▲92.9
減価償却費	1,551	_	1,404	_	▲147	▲ 9.5
研究開発費	841	_	844	_	3	0.4





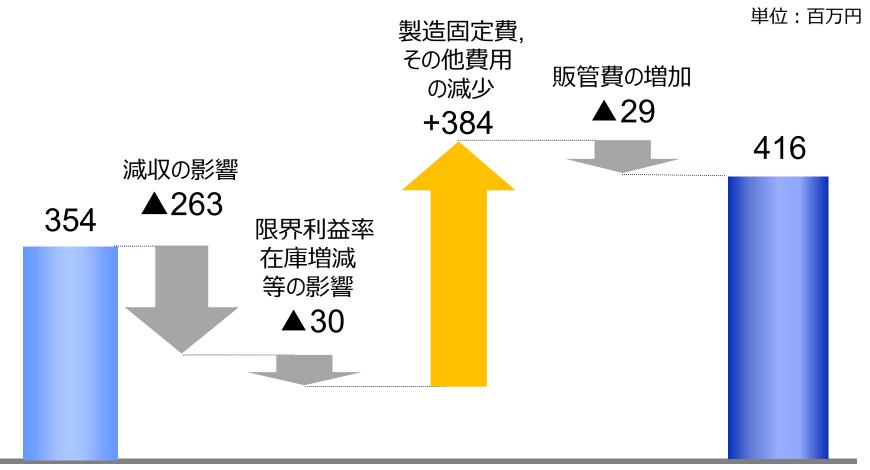
単体用途別売上高【半期】

単位:百万円



第2四半期累計期間

単体営業利益 対前年同期比増減要因

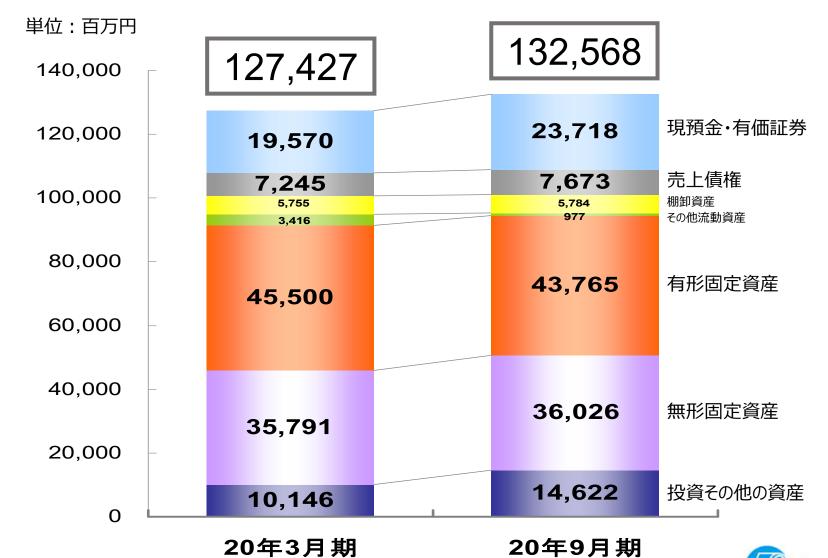


2020年3月期 第2四半期累計期間 2021年3月期 第2四半期累計期間





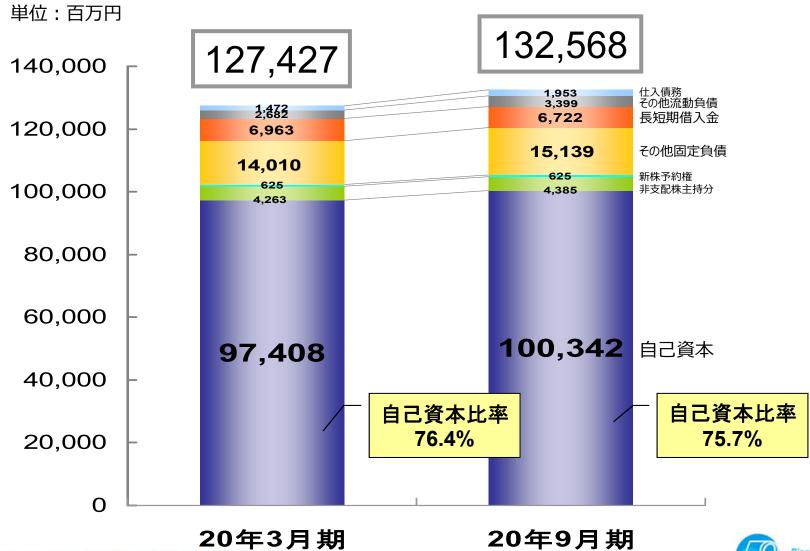
連結資産の状況







連結負債純資産の状況







連結キャッシュ・フローの状況

単位:百万円	20年3月期 第2四半期累計	21年3月期 第2四半期累計
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,756	6,132
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 9,638	▲ 735
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,522	▲ 1,385
換算差額	▲ 50	▲ 22
現金及び現金同等物の増(▲減)額	2,590	3,987
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,190	22,330





今期業績の予想





2021年3月期 連結業績予想

単位:百万円

	2020年3月期		2021年3月期 (予想)		対前年同期比	
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	増減額	増減率 (%)
売上高	37,487	100.0	35,000	100.0	▲2,487	▲ 6.6
営業利益	67	0.2	▲800	_	▲867	_
経常利益	499	1.3	▲ 450	_	▲ 949	_
当期純利益	▲832	_	▲ 450	_	382	_
EPS (円)	▲8.65	_	▲ 4.67	_	3.97	_
設備投資額	7,892	_	2,800	_	▲ 5,092	▲ 64.5
減価償却費	7,467	_	6,800	_	▲667	▲8.9
研究開発費	2,195	_	2,700	_	504	23.0

※2021年3月期(予想)の前提為替レート: 1US\$ = ¥105.00 1€ = ¥120.00 1元 = ¥15.00

※当期純利益(損益)は、親会社株主に帰属する当期純利益(損益)の額を表示しております。

Harmonic Drive Systems Inc.

のれなれ パーモニック・ドライブ。・システムス"



2021年3月期 主要グループ会社の業績予想

単位:百万円

		山次い並	売上高		当期純利益	
		出資比率	金額	対前期 増減率(%)	金額	対前期 増減率(%)
	(株) ハーモニック・ト゛ ライフ゛・ システムス゛	_	22,000	11.2	1,000	-
%2 %5	米国子会社(連結) エイチ・ディ・システムズ (ハーモニック・ドライブ・ エルエルシー)	100% (51%)	5,300	▲15.3	90	▲ 75.3
	(株) ハーモニック・エイテ゛ィ	100%	1,600	▲10.1	0	_
※ 3	哈默納科(上海)商貿有限公司 (中国)	100%	2,000	▲ 40.0	100	▲50.0
%4 %6	ハ−モニック・ト゛ライフ゛・ エスイ− (ト゛イツ)	74.7%	9,400	▲26.2	0	_

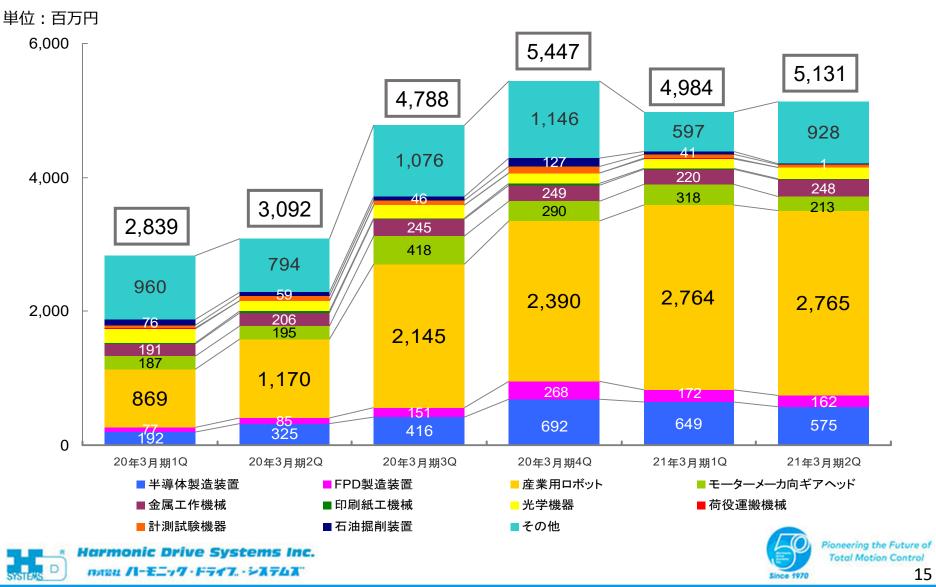
- ※1 海外子会社及び海外関連会社の決算日は12月31日です。
- ※2 為替レート 2019年12月期:1US\$ = 109.05円 2020年12月期:1US\$ = 105.00円
- ※3 為替レート 2019年12月期:1元 =15.78円 2020年12月期:1元 =15.00円
- ※4 為替レート 2019年12月期:1€ = 122.07円 2020年12月期:1€ = 120.00円
- ※5 米国子会社(連結)の当期純利益は、非支配株主利益控除後の金額です。
- ※6 ハーモニック・ドライブ・エスイーは傘下の子会社を含む連結決算の金額であり、非支配株主利益控除前の金額です。



Harmonic Drive Systems Inc.



单体用途別受注高 [四半期]



2021年3月期 単体業績予想

単位:百万円

	2020年3月期		2021年3月期(予想)		対前期比	
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	増減額	増減率 (%)
売上高	19,788	100.0	22,000	100.0	2,211	11.2
営業利益	380	1.9	1,200	5.5	819	215.5
経常利益	848	4.3	1,450	6.6	601	70.1
当期純利益	▲ 173	_	1,000	4.5	1,173	_
EPS (円)	▲1.80	_	10.39	_	12.19	_
設備投資額	5,022	_	2,100	_	▲2,922	▲58.2
減価償却費	3,289	_	3,000	<u>—</u>	▲289	▲8.8
研究開発費	1,572	_	2,100	_	527	33.5

※2021年3月期(予想)の前提為替レート: 1US\$ = ¥105.00 1€ = ¥120.00 1元 = ¥15.00

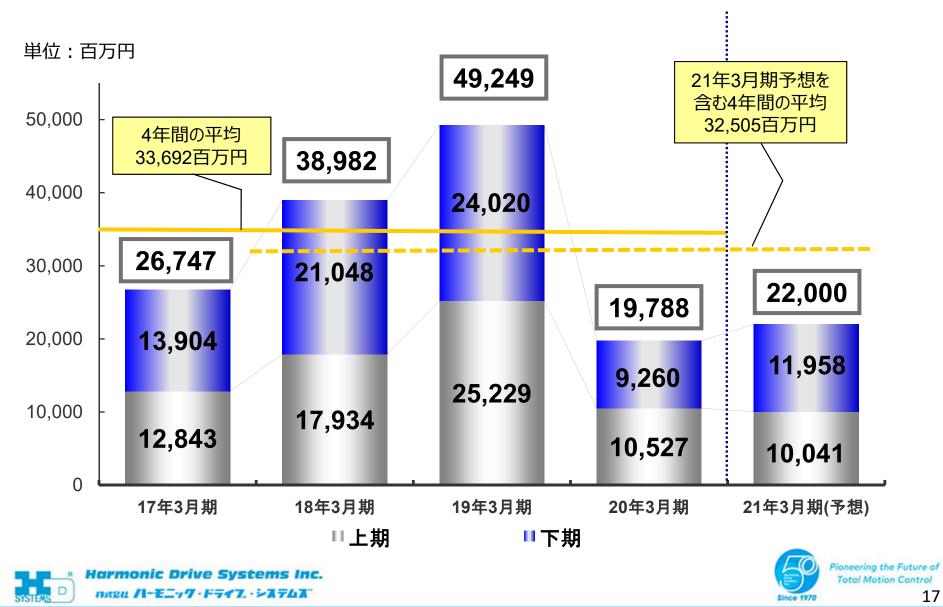


Harmonic Drive Systems Inc. nstatt /1-モニック・ドライフ。・システムズ

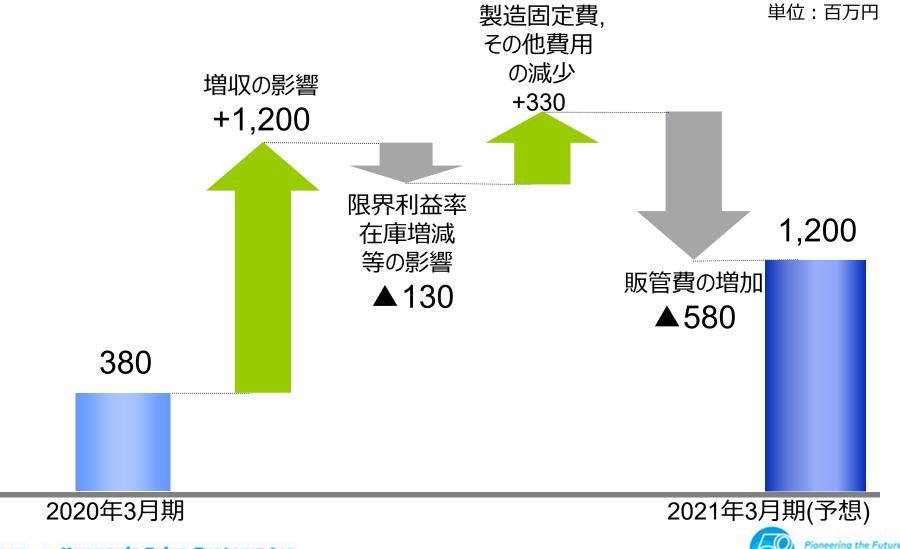


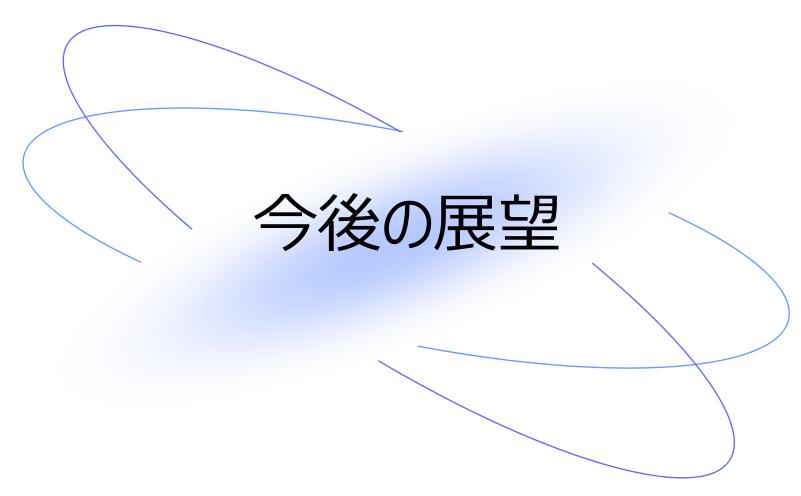
Pioneering the Future of Total Motion Control

単体売上高の推移



2021年3月期予想 単体営業利益 対前期比増減要因





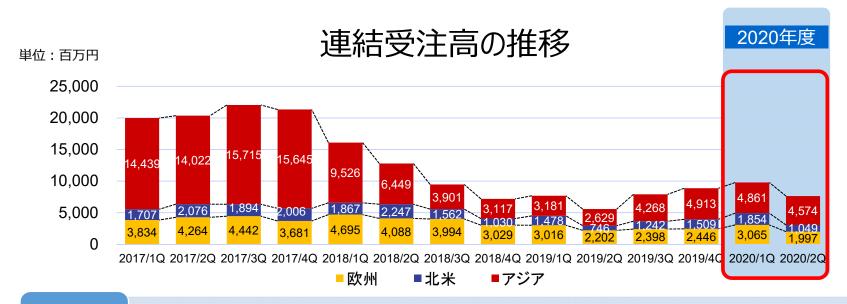
1. 受注動向と見通し





1-1. 当社を取り巻く環境

新型コロナウイルス感染拡大 ▶回復の動きは足踏み



アジア

国内ロボットメーカーの中国市場向け需要は堅調

北米

サービスロボット向けの受注は減少、半導体及び医療向け用途は堅調

欧州

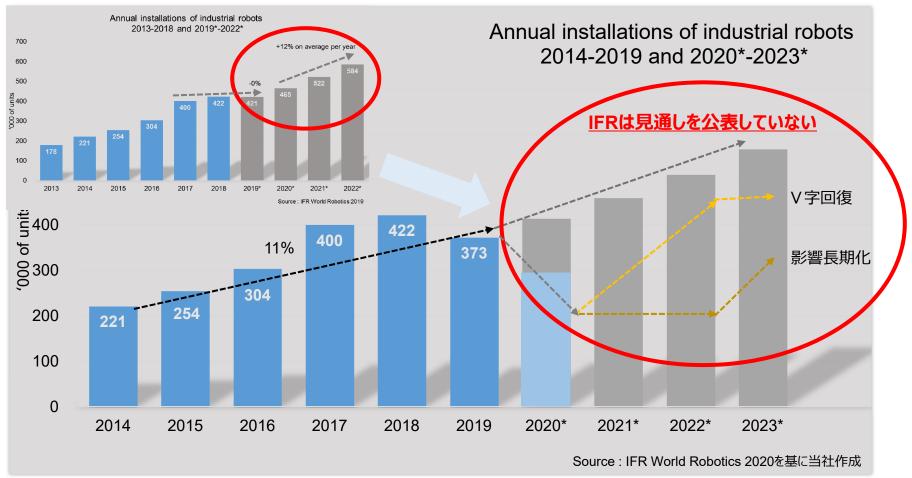
中国向け市場に強いメーカーに回復が見られるが市場全般は低調に推移





1-2. 世界の産業用ロボットの販売台数見通し

- 新型コロナウイルス感染拡大により、設備投資を控える動き
- 一方でコロナ禍における自動化・省力化ニーズは加速

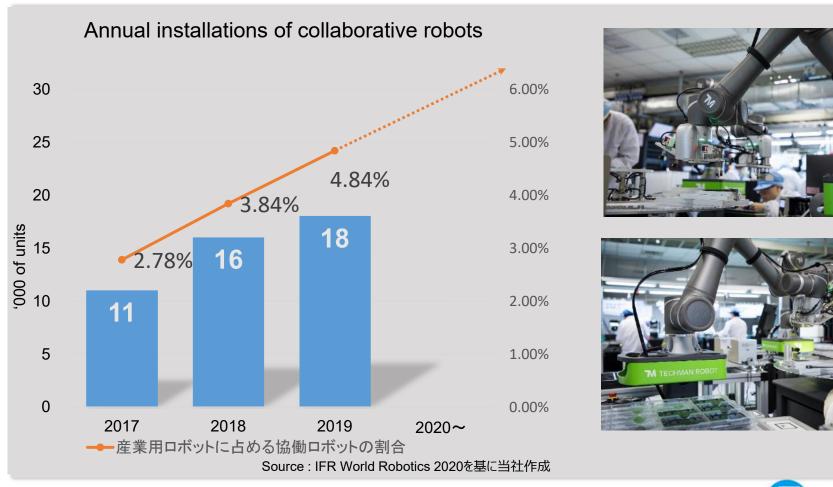






1-3. 協働ロボット

- コロナ禍に対応 ➡ 三密回避と労務管理対策の1つとして協働ロボット需要の高まり
- 協働ロボット市場に新規参入を表明する企業増加 ➡ 市場の拡大







1-4. 半導体製造装置、手術支援ロボット

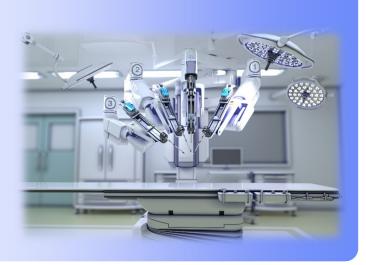
半導体製造装置

- ファウンドリによる最先端技術への投資がけん引 メモリ向けも大型設備投資が本格化
- 中国で半導体国産化の動きが加速。生産能力を 拡張しており、半導体製造装置の販売が増加



手術支援ロボット

- 世界中で多様なロボットの開発が進む
- 当社及びグループ会社が開発段階から協力
- 当社製品の強み(小型・超精密)が生かされる市場
- 5G拡大に伴う遠隔手術の普及により、市場が 拡大 📦 当社の今後のけん引役として期待









2-1. 感染リスクをミニマイズする取り組み

社員・取引先各社様の安全・安心を優先

- 消毒・換気の徹底、ポスター掲示による注意喚起
- 公共交通機関の利用を控え、在宅勤務を推奨
- テレワークのためのインフラ整備
- 3 密を避けたオフィスのレイアウト変更
- 関東地区営業の機動力維持のため、大宮にハブ設置



大宮ハブ

コロナ禍に対応した生産体制・営業体制

- ・ 新工場事務棟を活用し、3 密回避
- ・感染者が出た場合のシミュレーションとして工場停止は1日♪ 1日分前倒し生産
- リモートによるお客様対応を充実させるため、ツールの導入と 社員のリモートコミュニケーションスキルを向上させる取り組み





2-2. コロナ禍における営業の取り組み

展示会への出展

- 感染対策を徹底したうえで 積極的に参加
- リモート会議システムを使用 し、技術説明員は工場から 遠隔で製品説明



バーチャル展示会



- バーチャル展示会に出展予定
- 当社独自のバーチャル展示会を ホームページに常設

-を最大 んと組み合わる





3. 現行中計の振り返り





3-1. 2018~2020年度中期経営計画の基本方針

~創立50周年~

急拡大する成長機会を着実にとらえ、一段上のステージへ

RD, MT, AD事業の拡大(3本柱確立) ≪HD グローバル月産能力 <u>28万台+α</u> 体制構築≫

2

QCDS能力引き上げに よる顧客満足の向上 3

グループ各社の能力を 引き上げ、総合力を強化

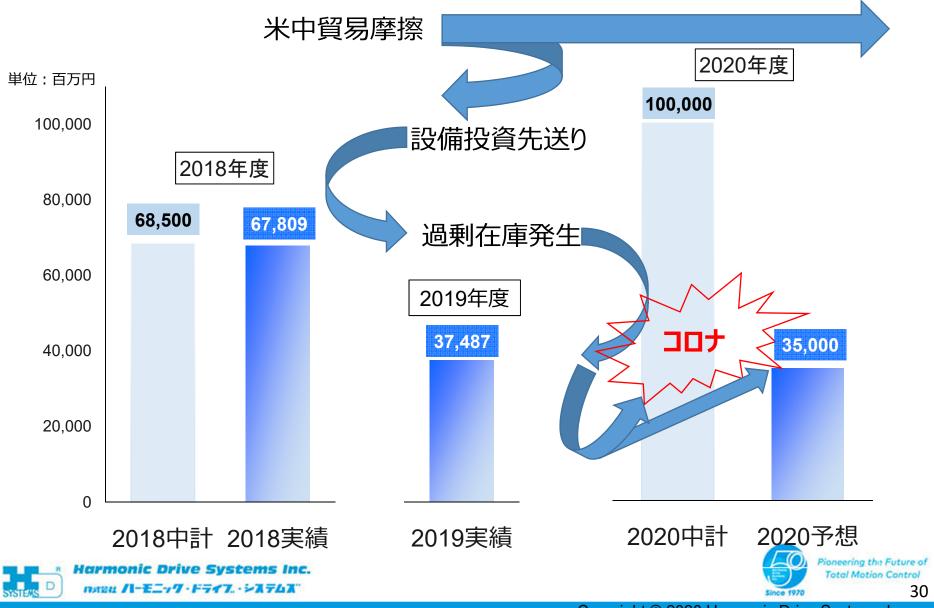
成長を支える経営基盤の 強化(特に人材)

2030年, 2050年に向けた成長の布石





3-2. 連結売上高【中期経営計画対実績】



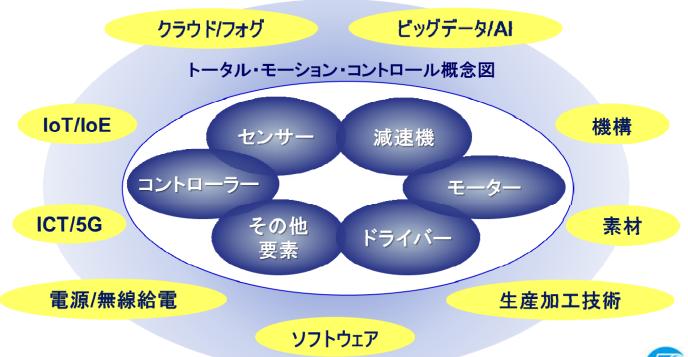
4. 次期(2021-2023)中期経営計画の策定に向けて



4-1. 次期(2021-2023)中期経営計画

- ■現行中期経営計画は未達 🕨 当社の競争力、経営基盤は揺るがない
- 設備投資動向に左右されずらい経済指標に基づく分野への足固め (医療、宇宙、アニマトロニクス他)

当社事業環境の多様化





4-2. メカトロニクスへの注力

ハーモニックドライブ®の性能を最大に引き出すメカトロニクス製品の開発



高応答

アクチュエーター

超小型

超扁平

を叶える

医療·研究 ロボット・FA 協働ロボット **AGV**



Harmonic Drive Systems Inc.
naga /1-E2-7-F747...>\[\) \[\] \[\] \[\]



4-3. 全社品質の向上について

品質

お客様の期待値を満足させること

製品品質、業務品質の向上

2020年度の取り組み例

特急対応『チームER』発足

お客様の緊急依頼事項を全社一丸で救急対応

迅速な対応と提案が評価され引き合いに至る





4-4. 未来に向けた布石 - SRIとの提携

■アバカス減速機をSRIと共同研究

- ・純ころがりサイクロイド減速機
- ・【アバカス減速機の特徴】
 - -高エネルギー効率(低損失)
 - -低減速比領域(波動歯車装置と補完関係)



■試作評価

·96.6%のエネルギー効率を確認

次世代の新たな技術として研究継続中









Harmonic Drive Systems Inc. 株式会社 /1-モニック・ドライフ。・システムズ"

